

# 平成23年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第65回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成23年6月5日(日)

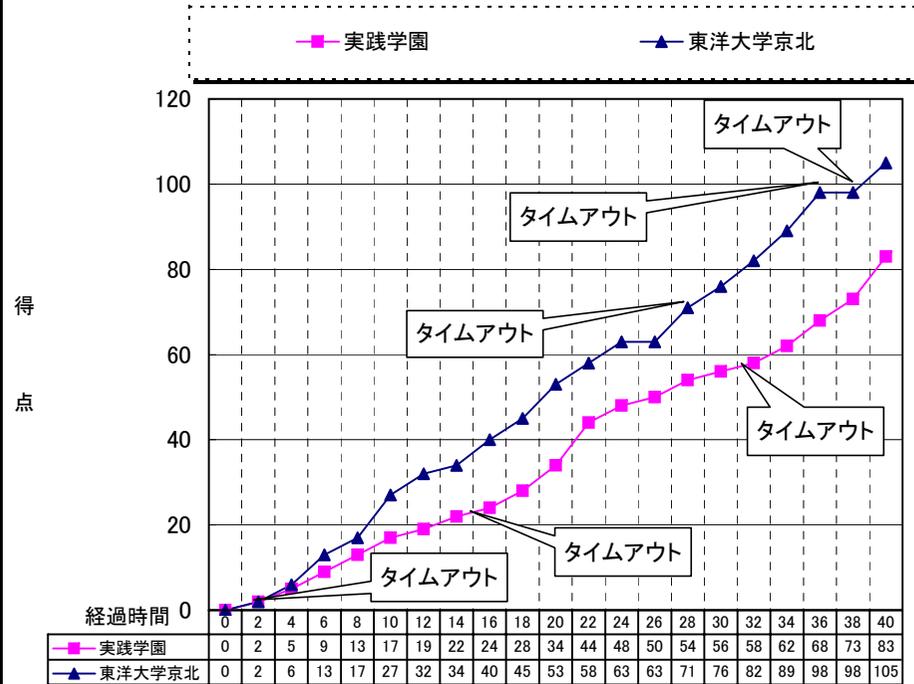
【男子】準決勝 富士北麓公園体育館 Aコート 第2試合

<b>実践学園</b> (東京)	<b>83</b>	$\left. \begin{matrix} 17 - 27 \\ 17 - 26 \\ 22 - 23 \\ 27 - 29 \\ - \end{matrix} \right\} 105$	<b>東洋大学京北</b> (東京)
---------------------	-----------	---	-----------------------

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	酒井 勇樹	21	1	5	7	17	4	4	5	0	1	1	4	2	0	6
5*	鈴木 夕介	25	2	4	9	18	1	3	3	2	14	16	2	2	0	3
6*	松本 一志	4	0	0	2	4	0	0	3	1	2	3	1	2	0	1
7*	畠山 大典	19	0	0	5	12	9	10	1	4	2	6	1	3	0	4
8	諏訪 瑛勇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9*	大川 翔太	9	1	1	2	4	2	2	3	1	5	6	5	0	0	4
10	服部 快															
11	佐藤 昂	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
12	尾上 武															
13	矢口 悠哉															
14	中村 正樹															
15	塚本 晨															
16	大原 康嗣															
17	大平 拓人	2	0	2	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1
18	山岸 優希	3	0	0	1	1	1	2	0	2	1	3	0	0	0	1
HC	高瀬 俊也/TEAM									1	1	2				0
チーム		83	4	12	27	58	17	21	16	11	28	39	13	9	0	20
*スターティングメンバー			確率	33.3%	46.6%	81.0%										

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	田渡 凌	34	2	3	12	23	4	6	2	2	5	7	1	1	0	2
5*	池田慶次郎	20	3	10	4	8	0	0	2	0	5	5	8	2	0	4
6*	新川 敬大	20	4	9	5	6	1	2	2	2	12	14	3	8	0	2
7*	澁田 貴大	15	1	4	6	11	0	1	1	1	1	2	1	2	1	0
8	石原 卓	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
9	川久保 駿	6	0	1	3	3	1	1	2	3	2	5	1	0	0	0
10*	北村 正人	2	0	0	1	2	0	0	3	2	1	3	0	0	0	2
11	吉川 治輝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12	平岩アンソニーコリン	2	1	1	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
13	小川 陸	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
14	菅野 遥亮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	浅見 陸人	2	0	0	1	3	0	0	1	0	2	2	0	0	0	1
16	浅香 陽光	2	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
17	佐々木祥太	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	吉田 亘	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チーム	田渡 俊/TEAM									2	3	5				0
チーム		105	11	28	33	61	6	10	17	12	32	44	14	13	1	14
*スターティングメンバー			確率	39.3%	54.1%	60.0%										

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

1Q、実践はマッチアップゾーン、京北はマンツーマンで始まる。実践は⑤を中心に、京北は④・⑤を中心に攻めるが、互いにシュートの精彩を欠く。9分、京北が一瞬の隙をつき、⑤・⑥の3Pシュート、④のミドルなどで一気に攻め、実践17対27京北で1Q終了。2Q、点差を縮めたい実践は⑤を中心に得点を重ねるが、京北も⑤の攻守の活躍により点差は縮まらない。5分、実践のミスから24対50となり、実践はタイムアウトを取るが、流れは変わらず。京北は④・⑤のアシスト、3Pシュートなどで34対53で前半終了。3Q、5分まで互いに一進一退の攻防が続いたが、突如京北のシュートが決まらなくなる。その間も実践は点数を重ね、52対63とするが、京北は④・⑥の連続3Pシュートで実践に流れを作らせない。実践はその後ミスが続き、54対76で3Q終了。4Q、京北は④のドライブから点数を重ねる。2分、58対85となり実践タイムアウト。その後オールコートでディフェンスを展開するが、京北は④・⑤で確実にボールを運び点数を重ねて行き、83対105で勝利をおさめ、決勝へと進出した。

主審 針生淳男

副審 北島寛臣

記入者 横内裕三